

中小企業のための、大企業に負けない 採用力と人材育成力のつけ方

エン・ジャパンセミナー

ブレークスルー パートナーズ株式会社
マネージングディレクター
赤羽 雄二

akaba@b-t-partners.com

HP: <https://b-t-partners.com/>

ブログ: <https://b-t-partners.com/blog>

本: <https://b-t-partners.com/book>

セミナー: <https://b-t-partners.com/event>

成長加速プログラム: <https://b-t-partners.com/news/4381>

プレミアムサロン: <https://b-t-partners.com/salon/>

2018年7月17日

内 容

1. 私自身の経歴
2. 日本と日本企業の危機
3. あらゆる産業に破壊的な影響をもたらすブロックチェーン
4. 今後10年、何が起きるのか
5. 優秀な人材を惹きつけるために必要な経営者の姿勢
6. 中小企業が少しでも優秀な人材を採用するには
7. 中小企業が本気で人材を育成するには
8. 中小企業が大幅に組織力を強化するには
9. A4メモ、アイデアメモの演習
10. 参考書籍、セミナーなど

1. 私自身の経歴

KOMATSU



コマツにて超大型ダンプトラックの設計

McKinsey & Company

マッキンゼーにて14年間、日本企業、韓国企業の経営改革、新事業創造にパートナーとして取り組む

うち、10年間500週、ソウル往復

世界二十数カ国からコンサルタントを動員



**2000年以降、日本発の世界的ベンチャーを1社でも
多く生み出すべく、ブレイクスルーパートナーズを
創業**

ベンチャー共同創業、経営支援

**中小・中堅・大企業の経営改革、人材育成、新事
業創出支援**

知の流通、活用、

民主化

asta  muse
company

企業・業界データベース

S P E E D A

AI x ブロックチェーン x
AR/VR x ロボティクス

COUGER

モバイルクラウド
セキュリティ

EUGRID

帯域安定化・帯域有効活用



Jin-Magic

Shaping the Future of Internet Traffic

スクリーンコード
画像コード化技術



AI x IoT x ロボット
ウェアラブル
めざましカーテン

mornin'
Robit

常温塗布可能な
金属ナノインク



C-INK



3Dプリンター
3Dアート制作

MIRICE

電動オートバイ
ドローン



長時間飛行ドローン ブロックチェーン開発



スマートフォンゲーム



クラウドゲーム



世界中の人が
一緒に歌う



未経験から1ヶ月で
サービスを作るエンジニアに



発達障害、
認知症対策



認知症の早期発見、
予防改善プログラム

株式会社トータルブレインケア

富裕層・資産アドバイザー
向けメディアプラットフォーム



6/21上場、6/29 時価総額158億円

歯科医・一般向け
メディア



女性起業家・人材紹介
プラットフォーム



世界的サッカー選手の花粉症、アトピー軽減完全無臭消臭剤
発掘、育成、マネジメント フルボ酸提供



ドローン測量





全米でも注目されているシリコンバレーのベンチャー
キャピタル、Fenox Venture Capitalのアドバイザー

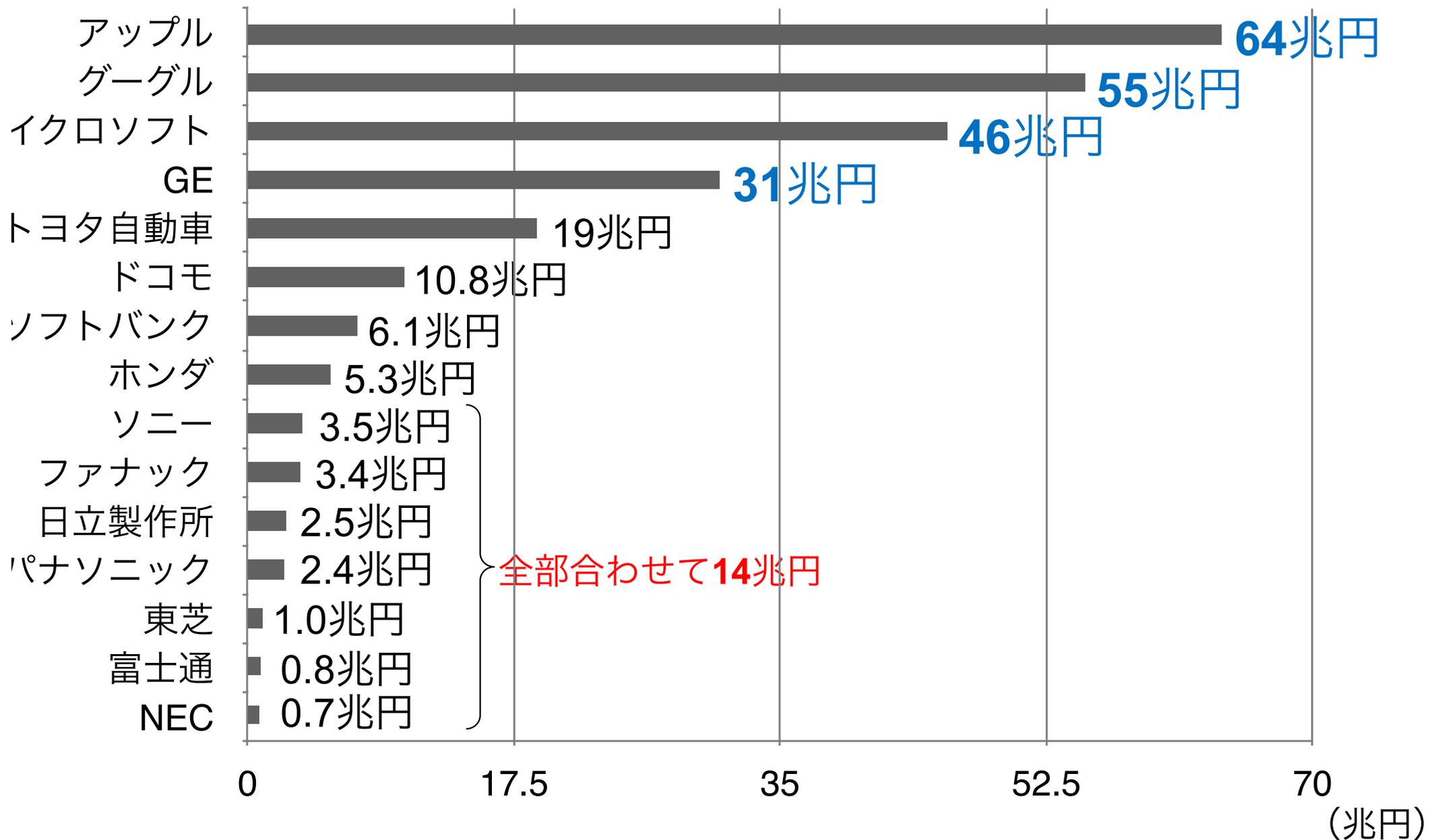
Y Combinator、500 Startups等、トップインキュベーター
出身のベンチャーに出資。上場直前も出資

事業会社から出資募集中。シリコンバレーを含む最新情
報を提供し、出資企業から1名宛に受け入れ

1年に8000件に接し、300社を精査 10社出資

2. 日本と日本企業の危機

日米大企業の時価総額比較 (2016年4月)



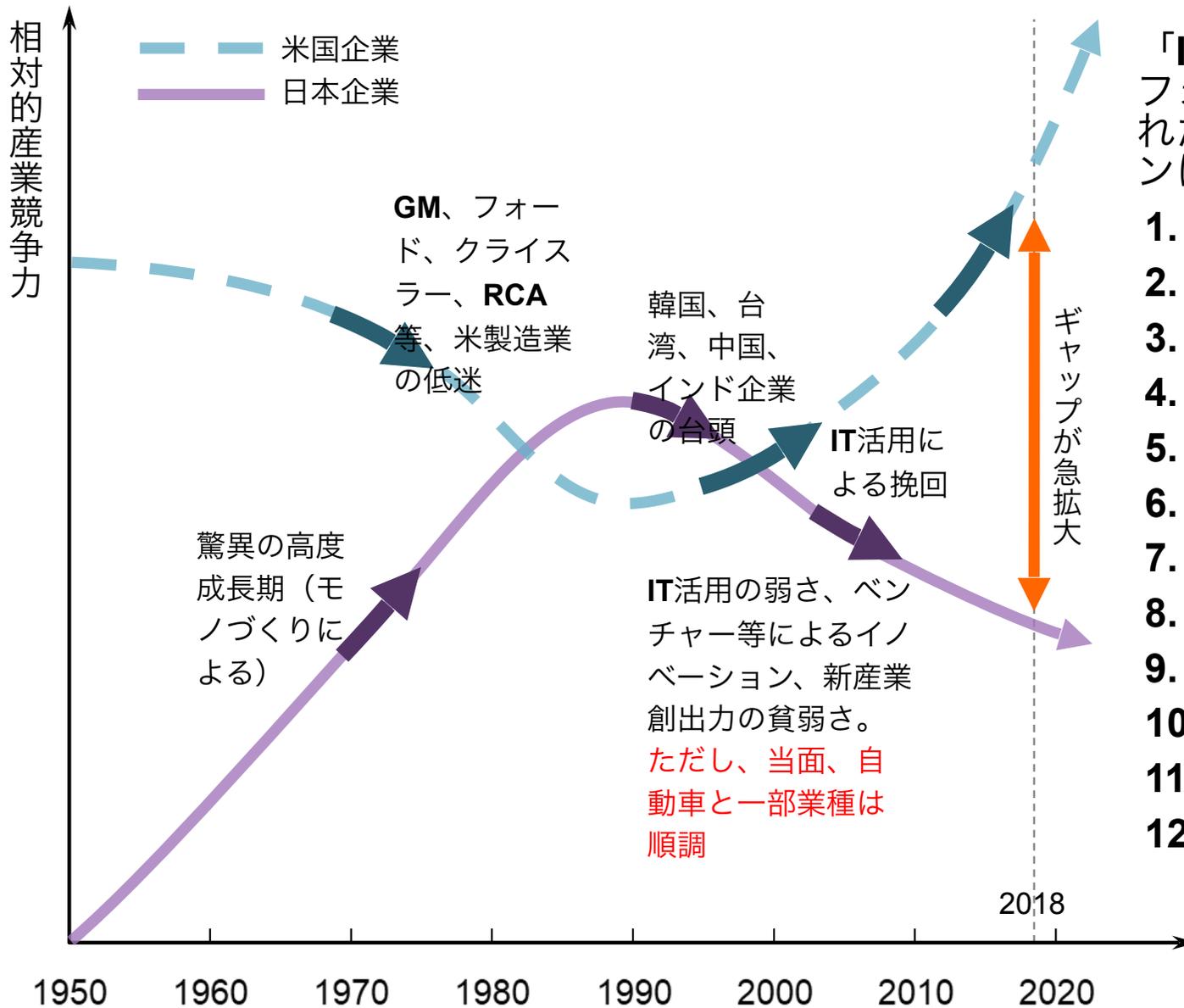
出典: http://www.180.co.jp/world_etf_adr/adr/ranking.htm

2016年4月30日現在

@106円/

01	01 →	アップル Apple	95兆円	903.783	 アメリカ	11	12 ↑	ジョンソン&ジョンソン Johnson & Johnson	348.455	 アメリカ
02	02 →	アルファベット (クラスA / クラスC) Alphabet	81兆円	767.836	 アメリカ	12	11 ↓	中国建設銀行 China Construction Bank	336.017	 中国
03	04 ↑	アマゾン・ドット・コム Amazon.com	77兆円	732.188	 アメリカ	13	14 ↑	バンク・オブ・アメリカ Bank of America	328.822	 アメリカ
04	03 ↓	マイクロソフト Microsoft	76兆円	722.010	 アメリカ	14	13 ↓	エクソン・モービル Exxon Mobil	320.945	 アメリカ
05	05 →	テンセント・ホールディングス Tencent Holdings		520.078	 中国	15	15 →	サムスン電子 Samsung Electronics	304.109	 韓国
06	06 →	フェイスブック Facebook		518.020	 アメリカ	16	16 →	ウェルズ・ファーゴ Wells Fargo	287.626	 アメリカ
07	07 →	バークシャー・ハサウェイ (クラスA / クラスB) Berkshire Hathaway		510.844	 アメリカ	17	17 →	ウォルマート・ストアーズ Wal-Mart Stores	266.644	 アメリカ
08	08 →	アリババ・グループ・ホールディング Alibaba Group Holding		470.816	 中国	18	18 →	ロイヤル・ダッチ・シェル (クラスA / クラスB) Royal Dutch Shell	259.379	 オランダ
09	10 ↑	JPモルガン・チェース JPMorgan Chase		396.391	 アメリカ	19	19 →	ネスレ Nestle	258.940	 スイス
10	09 ↓	中国工商銀行 Industrial and Commercial Bank of China		378.268	 中国	20	20 →	ビザ Visa	27兆円 253.323	 アメリカ

日米製造（IT関連）大企業の競争力変化



「IT」 x 「データ」 x 「プラットフォーム」 x 「ネットワーク化されたハードウェア」のイノベーションによる数百兆円に及ぶ産業創造

1. ウェアラブル
2. IoT（モノのインターネット化）
3. デジタルヘルス
4. コネクテッドカー、自動運転車
5. 人工知能、ロボティクス
6. ビッグデータ
7. ブロックチェーン、暗号通貨
8. 共有経済、共有サービス
9. 3Dプリンティング、メカズ革命
10. クラウドファンディング
11. セキュリティ、プライバシー
12. VR/AR

日本および日本企業の競争力は、 危機的状況

根本的な経営改革に取り組みつつ、優秀な人材を採用し、活かし、新事業を成功させていかなければならない

一人ひとりにとっては、問題把握・解決力を強化し、スピードと生産性を大幅に上げ、自分の身を守るしかない

3. あらゆる産業に破壊的な影響 をもたらすブロックチェーン

ブロックチェーンとは、インターネット上に分布した、安全かつ分散形の台帳

「インターネットは情報を送るだけ（＝コピーを送る）」のに対し、「ブロックチェーンは価値を送ることができる」のが決定的な違い

ブロックチェーンの圧倒的な特長と意味合い

1. データの改ざんが極めて困難

2. 決済コストが極めて低い
(マイクロペイメントが可能)

3. 瞬時の自動トランザクション
が可能 (スマートコントラクト)

4. 自律分散型で安定した
システム構築、運用

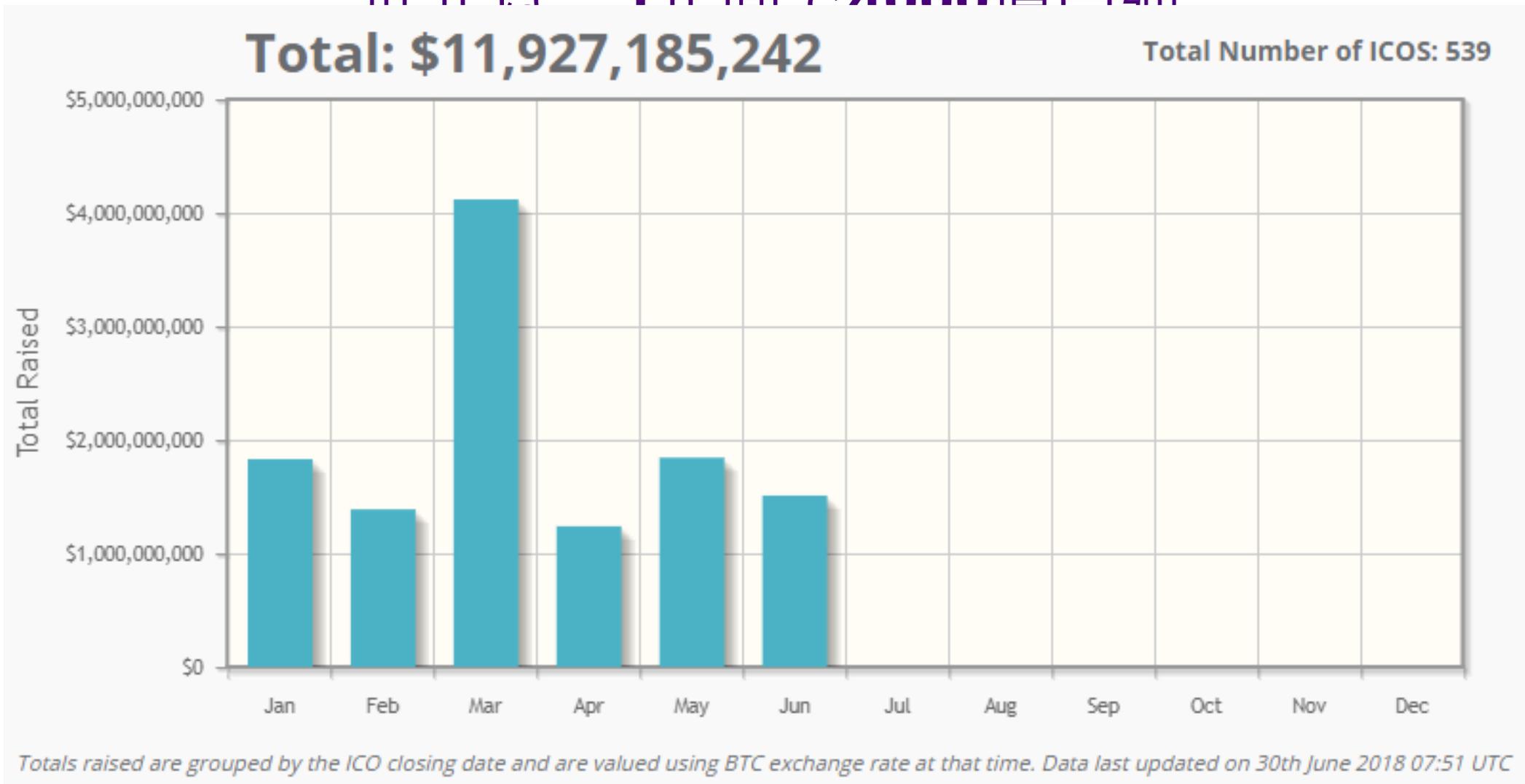
- 政治、経済、産業、企業、組織運営、個別サービスなどすべての分野でデータ改ざんへの不安、高い決済コスト、処理速度、システム構築の大変さなどからできなかったことができるようになる
- **100%他人・他社を信用し行動できると何が決定的に変わるのか**
- **個人情報漏洩の心配が全くないと何が決定的に変わるのか**
- **いちいち報告を受けたり、集計したり、監査したり、担保を取ったりしなくてよくなると何が決定的に変わるのか**
- **そもそも不正を行うことができない仕組みができると何が決定的に変わるのか**

ブロックチェーン技術が金融以外の分野へ

<p>金融系</p> <p>決済 (SETL、FactoryBanking)</p> <p>為替・送金・貯蓄等 (Ripple、Stellar)</p> <p>証券取引 (Overstock、Symbiont、BitShares、Mirror、Hedgy)</p> <p>bitcoin取引 (itbit、Coinffeine)</p> <p>ソーシャルバンキング (ROSCA)</p> <p>移民向け送金 (Toast)</p> <p>新興国向け送金 (Bitpesa)</p> <p>イスラム向け送金/シャリア遵法 (Abra、Blossoms)</p>	<p>ポイント/リワード</p> <p>ギフトカード交換 (GyftBlock)</p> <p>アーティスト向けリワード (PopChest)</p> <p>プリペイドカード (BuyAnyCoin)</p> <p>リワードトークン (Ribbit Rewards)</p>	<p>資産管理</p> <p>bitcoinによる資産管理 (Uphold(旧Bitreserve))</p> <p>土地登記等の公証 (Factom)</p>	<p>商流管理</p> <p>サプライチェーン (Skuchain)</p> <p>トラッキング管理 (Provenance)</p> <p>マーケットプレイス (OpenBazaar)</p> <p>金保管 (Bitgold)</p> <p>ダイヤモンドの所有権 (Everledger)</p> <p>デジタルアセット管理・移転 (Colu)</p>	<p>公共</p> <p>市政予算の可視化 (Mayors Chain)</p> <p>投票 (Neutral Voting Bloc)</p> <p>バーチャル国家/宇宙開発 (BitNation/Spacechain)</p> <p>ベーシックインカム (GroupCurrency)</p>
	<p>資金調達</p> <p>アーティストエクイティ取引 (PeerTracks)</p> <p>クラウドファンディング (Swarm)</p>	<p>ストレージ</p> <p>データの保管 (Stroj、BigchainDB)</p>	<p>コンテンツ</p> <p>ストリーミング (Streamium)</p> <p>ゲーム (Spells of Genesis、Voxelnavts)</p>	<p>医療</p> <p>医療情報 (BitHealth)</p>
	<p>コミュニケーション</p> <p>SNS (Synereo、Reveal)</p> <p>メッセージ、取引 (Getgems、Sendchat)</p>	<p>認証</p> <p>デジタルID (ShoCard、OneName)</p> <p>アート作品所有権/真贋証明 (Ascribe/VeriSart)</p> <p>薬品の真贋証明 (Block Verify)</p>	<p>将来予測</p> <p>未来予測、市場予測 (Augur)</p>	<p>IoT</p> <p>IoT (Adept、Filament)</p> <p>マイニング電球 (BitFury)</p> <p>マイニングチップ (21 Inc、)</p>
		<p>シェアリング</p> <p>ライドシェアリング (La'ZooZ)</p>		

ICOによる調達総額は、今年6月までで1兆2000億円強

昨年比 1年間で1000億円強



4. 今後10年、何が起きるのか

AI、ロボット、**IoT**、ブロックチェーンなどによって**10**年後には仕事がなくなる。劇的に変わる。それにどう備えるか

1. これからの10年、仕事が大きく変わる

少子化で人が減る以上にAIやロボットが仕事を奪うので、仕事がなく困る人が増えていくことを懸念しています。仕事量だけではなく、求められている仕事と個々人がやりたい仕事、実際に提供できる仕事のミスマッチも極めて大きくなると考えています。

運転、機械操作、倉庫作業、レジ打ちなどの肉体労働の大半がなくなる

受付、秘書、管理、経理、会計、監査など、事務の仕事の大半がなくなる

弁護士、医師など高度な専門職と思われていた仕事も減る

今後10年で、なくならない仕事の条件とは

- ・ 他の人にはできない価値を提供し続けられれば、チャンスが残る
- ・ クリエイティビティが必要とされる分野も、当面はチャンスがある
- ・ その時々でもっとも価値のある仕事に自らシフトしスキルアップしていく
- ・ それが人より早くできればチャンスとなる

2. これからの10年、劇的に進化するテクノロジー

AI（人工知能）の圧倒的進化と普及

ロボットの圧倒的進化と普及

数年後に迫る自動運転の普及

交通事故、交通渋滞が消滅

車は保有から利用へ

ガソリン車からEV（電気自動車へ）

ドローンの圧倒的進化と普及

IoTの爆発的進展、ウェアラブルの普及

ビッグデータの本格活用

医療の革新～元気な90歳

3. これからの10年、ブロックチェーンが変化をもたらす

ブロックチェーンのインパクト

1. インターネットでは、データを改ざんされるリスクが常にあるが、ほぼ安全
2. 決済コストが極めて低い
3. 「スマートコントラクト」により、情報のやり取り、支払いが全自動で済む
4. 自律分散型で安定したシステム構築、運用ができる

ブロックチェーンが産業構造を変える

ブロックチェーンが企業を変える

ブロックチェーンが仕事を変える

ブロックチェーンが生活を変える

4. これからの10年、世界が変わる

一國覇権から多極化へー米国依存からの脱却

- ・ 自分が米大統領なら、日本をどう利用するか？
- ・ その上で、日本にはどういう態度を取るか？
- ・ 自分が中国の国家主席なら、日本国内の米軍基地をどう感じるか？
- ・ 自分が中国の国家主席なら、日本をどうしたいか？
- ・ 自分が中国の国家主席なら、もし米国が沖縄から撤退したらどうするか？

中国、インドが地域のスーパーパワーに

アジア、アフリカの発展

イスラム教の躍進

- ・ イスラム教徒とは、どのように付き合っていけばいいか？
- ・ イスラム教徒とは、どこで出会えばいいか？
- ・ 自社にとっては、どういう事業チャンスが考えられるか？

5. これからの10年、会社が大きく変わる

大企業は変革か退場

中小企業の選択肢

ブロックチェーンを活かした革新的プレイヤーが続々と登場

ブラック企業の淘汰

だめ上司、パワハラ上司の淘汰

女性上司の大躍進

仕事をしたくても仕事がなくなっていく

5. 優秀な人材を惹きつけるために に必要な経営者の姿勢

優秀な人材を惹きつけないのは

経営者のビジョンがよく
わからない、目線が低い

会社の体質が古そう。活気がない

仕事が面白そうでない、
成長できそうにない

上司がはつらつとしていない、
上司が尊敬できない

IT、インターネットなど、今とき
当然のツール導入に消極的

優秀な人材を惹きつけるために必要な経営者の姿勢は

- 自分が、自社が何をしたいのか、社会にどう貢献したいのか、どう成長したいのかを簡潔にまとめ、繰り返し話す
- 「企業は変化しなければ死ぬ」ということを経営者が言い続ける
- 経営者が人材育成に本気で取り組み、言行一致を見せる。人材評価・登用を公平・公正なものにする
- 経営者が直属の部下、部下の部下に対して、ビジョンと人材育成の重要性を言い続け、率先垂範する
- パソコンが苦手だとしても、経営者はせめてメールを自分で打つ

経営改革における経営者の役割

- 経営改革を進めることは、経営者にしかできない。経営改革を部下に指示してやらせようとする経営者がいるが、それでは経営者の役割を果たしていない
 - あくまで、経営者主導で行う
 - 新しいビジョン、戦略、事業の推進方向、新体制を経営者が示し、数十のアクションプランを作成させて、ターゲットを明確にし、週次で進捗管理を行う
 - 経営者の時間を最優先で当てる
 - 経営者直下に経営改革推進チームを置き、リーダー＋数名で支援するとスムーズに進む
- 「部下が言うことを聞いてくれない、言ってもなかなかやってくれない」という悩みを抱えている経営者の方も多いと思われるが、それは99%、経営者の責任
 - 方針が一貫していないため、部下が日和見をする。いい人が居つかない
 - 箸の上げ下ろしまで経営者が指示をするため、部下が自主性を持ってない
 - 部下への情報共有が不十分なため、部下が当事者意識を持ってない
 - 経営者が言行不一致であるため、部下が本気になれない
- 経営者の最大の役割は、後継者候補を3名競わせ、結果を出させ、自分の目が黒いうちに交代すること。交代したら院政を敷かないこと（会社は私物ではない）

6. 中小企業が少しでも優秀な 人材を採用するには

中小企業が少しでも優秀な人材を採用するには

ビジョン実現のために必要な戦略・
組織を明らかにし、実行する

採用すべき人材の役割、必要
スキル、採用条件などを明確にする

自社ウェブサイトにはビジョン、組織、
人材活用・育成方針を明示する

他社よりも確実に成長できる、やりがい
あることを納得できるように伝える

パワハラ、モラハラをゼロにする

7. 中小企業が本気で人材を 育成するには

中小企業が本気で人材を育成するには

全社員の役割、責任、権限、報償を明確にする

全社員の業務の必達目標、実施方法、
日程、投入資源を明確にする

上司は部下をきめ細かくコーチングし、
結果を出すよう支援する。パワハラ厳禁

昇進・昇格条件を明確にし、公正な
人事制度を導入し、社長がリードする

一人ひとり、長所、成長課題、成長目標、
本人・上司の取り組みを整理し、合意する

タスクシート： **XX**

月 日

作成：

ねらい

- ねらい
 - XX
 - XX
- アクション
 - XX
 - XX
 - XX
 - XX

必達目標

- 2018年9月まで
 - XX
 - XX
- 2018年12月まで
 - XX
 - XX
- 2019年3月まで
 - XX
 - XX

必要資源

- XX
- XX
- XX
- XX

推進上の注意点

- XX
- XX
- XX
- XX

業績・成長目標合意書

月 日

本人：

氏名

長所（具体的に）

-

今期の業績・成長目標は？

- 業績目標
 -
 -
- 成長目標
 -
 -

成長課題（スキル、スタイル、姿勢上）（具体的に）

-

成長課題に対してどう取り組むか？

- 本人の取り組みは？
 -
 -
- DL・上司の支援、コーチングは？
 -
 -

8. 中小企業が大幅に組織力を 強化するには

中小企業が大幅に組織力を強化するには

ビジョン、戦略、アクションに基づき、
事業部制、機能別組織を使い分ける

事業部がPL責任を持ち、経営者候補が
切磋琢磨して育つ仕組みを作り上げる

3~5年でのローテーションを徹底し、組織ノウ
ハウの蓄積と経営者候補育成を両立させる

KPI経営を徹底し、組織全体の体温を的確に測れる
ようにする。週次のKPI進捗会議で推進する

顧客の真の声が組織全体で共有され、対応される

9. A4メモ、アイデアメモの演習

他人の指導を自分なりに受けるか?

2006. 6. 12

メモ見本

- 左に寄せて、
下も少し空けて
- 自分の課題を明確にしておく
 - 自分の課題に対して具体的な行動指導をしておく
 - FBL2. 何が良くなるのかを明確にしておく
 - 良.. 悪.. を何に依って行く
 - やる気を持たせておく
 - 自分でも出来るかもと自信を持たせておく

↑
4~6行、各20~30字

A4 横幅の2/3程度が目安

頭を整理するための「ゼロ秒思考」 A4 メモ書き

● メモを書くねらい

- 頭に浮かんだことをすべてメモに書き留めることにより、考えを整理する、頭がすっきりする
- 自分が何を悩んでいるのか、はっきり見える。悩みが大幅に減る
- メモが外部メモリになるため、頭の働きがよくなる
- 暗黙知を形式知化する
- インタビューメモ、人から聞いたお話、ミーティング議事録など、すべて一元管理できる

● 方法

- 思いついたこと、気になること、疑問点、次にやるべきこと、自分の成長課題など、頭に浮かんだことはすべてメモに書きとめる
- メモはすべてA4 コピーの裏紙に
- 必ず、1件1葉で。必ず横置きで、左上にタイトル、右上に日付を書く
- 頭に浮かんだことをすべて書く、ということで、**毎日10ページ**
 - 真剣に考えていれば、毎日10ページ程度にはなる
 - 1枚1分で素早く書く。毎日10分程度
- **夜まとめてではなく、思いついたその瞬間に書き留める、という習**

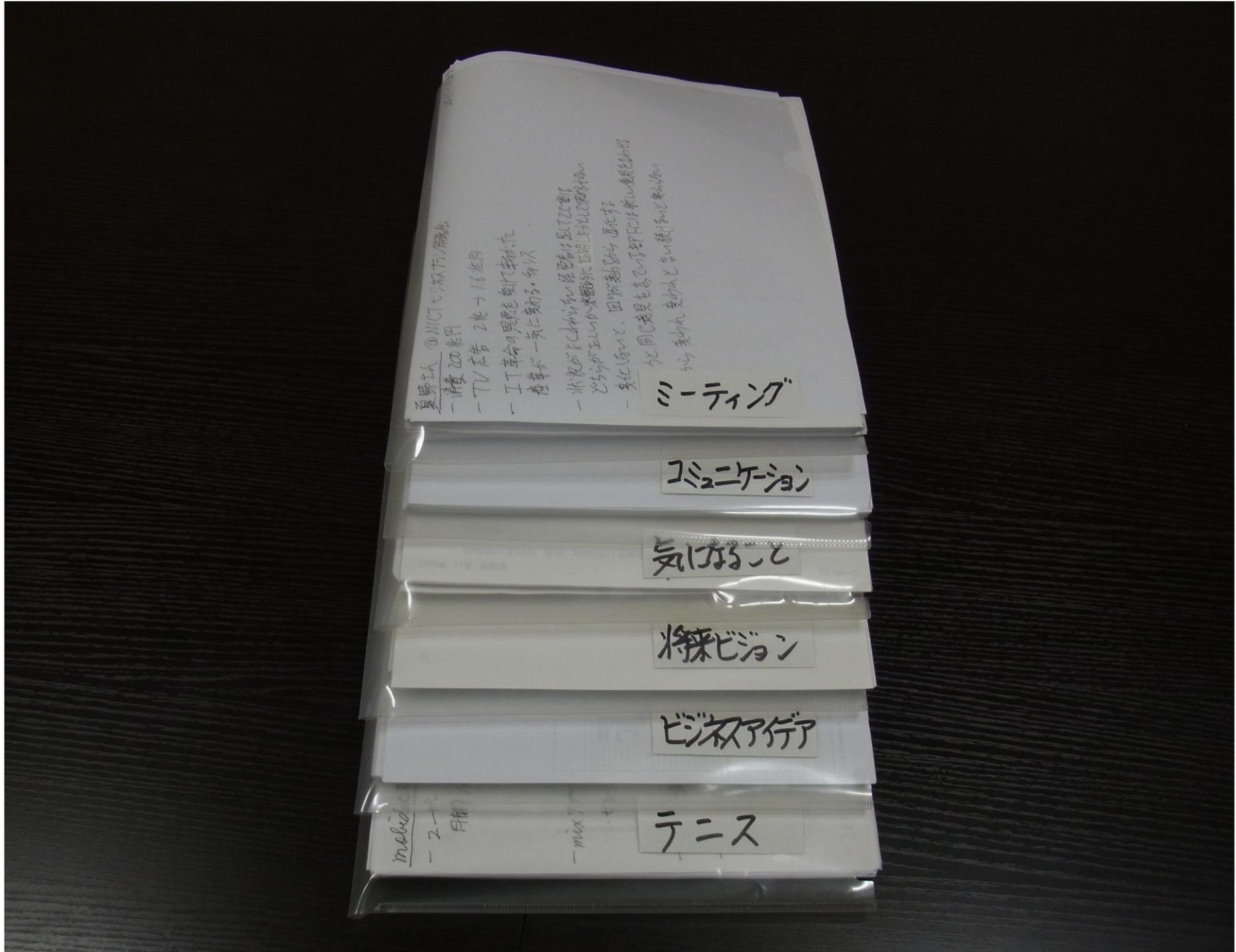
A4用紙に書く理由

- ノートを使わないのは？
 - ノートだと、あっという間に何十冊にもなってしまおう
 - 似たタイトルのメモがあっても整理できない
 - 他のA4資料等と一緒に整理できない
- 日記帳を使わないのは？
 - 似たタイトルでも整理できない
 - 怨念がたまる。なぜか頭の整理になりにくい
- PCでない理由は？
 - 1分で1ページ書き出して、その場で並べてみる事が全くできない
 - どこでも簡単に書く、ということがまだ現実的ではない
 - 図を素早く書けないので、文字だけで無理やり表現しようとする
- スマートフォンでない理由は？
 - 1分で4~6行、各20~30字のスピードが出ない
 - 並べてみるなどが全くできない
 - 図を素早く書けない

A4クリップボード（右側で留める）



クリアフォルダによるメモ整理



夏野山 @ NICT 双方向接続
- 消費 200 兆円
- IT/IT 革命 2 兆 → 1.6 兆円
- IT 革命の良薬も自れ事がた
- 産業界 一気に変わる。所以
- 水電がとどろくから経路が白く出てくる
- ところが正しいか、実験的に証明してはならない
- 変化のスピード、回線数から遅延が
- かつ同じ意見も高くてIT/IT 革命の良薬もた
- から 変わり 変われ 変われ 変われ 変われ

ミーティング

コミュニケーション

気になること

将来ビジョン

ビジネスアイデア

テニス

memo
- 2 -
月付

- mix -

自社の強みは何か、何を特長とするか？

—

—

—

—

—

—

なるべく4～6行、
20～30字で

自社のこれまでの採用上の課題は？

—

—

—

—

—

—

なるべく4～6行、
20～30字で

企業イメージを上げるにはどうすべきか？

—

—

—

—

—

—

なるべく4～6行、
20～30字で

10. 参考書籍、セミナーなど

最新刊人は誰でも、何歳でも変わることができる



- 2018年6月28日出版、8000部

- 目次

はじめに 「変化できる人」は一生困らない

第1章 「変化できる人」とは

第2章 「思いこみ」を捨てる

第3章 将来のことは、誰にもわからない

第4章 変化できると、対応力が上がる

第5章 変わることを恐れる本当の理由

第6章 変化するための「魔法の言葉」

第7章 変えてみれば、よさがわかる

第8章 仲間がいれば、変わりやすい

第9章 くじけない

第10章 変化を加速させる

おわりに 「変化できる人」は、何をやっても楽しい

い

付録1：迷いをなくす『ゼロ秒思考』のA4メモ書き方法

き方法

付録2：選択肢を明確にして迷いをなくす

オプション作成方法

付録3：15分で視野が広がり柔軟性が上がる

ロールプレイング

付録4：人への接し方の改善で、実は自分が

大きく変化できるポジティブフィードバック

ク

付録5：聞き方を改善すると変化が加速し、

味方も増えるアクティブリスニング

全9回の『ゼロ秒思考』ブレイクスルーワークショップ開始



ダイヤモンド著者セミナー **赤羽雄二氏**による

『ゼロ秒思考』ブレイクスルー・ワークショップ

第1回 7/31(火)「自信をつける」

『ゼロ秒思考』ブレイクスルーワークショップ①「自信をつける」

詳細

〔特典あり！初回限定！お得な9回通しチケット〕
本ワークショップ初回(7/31)開催までの期間限定で、
約15%お得な「全9回通しチケット」を販売中

2018/07/31 (火)

19:00 - 21:00 JST

 カレンダーに追加

会場 【東京・原宿】ダイヤモンド社

URL: <https://akaba180731.peatix.com/>

『ゼロ秒思考』ブレイクスルーワークショップ詳細

- プログラム内容：
 - 徹底的にスキルアップする全9回のプログラム
 - 講義15分、演習60分、質疑応答15分で参加者全員に手応えを感じて帰っていただく
 - ライブ配信は原則2~4人で受講いただくことで、演習の効果を上げる
 - ここに参加すると、自信がつく、本当に変われると感じていただく
- 全9回
 - 7/31 ① 「自信をつける」
 - 8/28 ② 「もやもやをなくし、頭を整理する」
 - 9/25 ③ 「落ち込まない自分、くよくよしない自分になる」
 - 10/30 ④ 「「君の説明はわかりにくい」と二度と言わせない」
 - 11/27 ⑤ 「超速文章術をマスターする」
 - 12/18 ⑥ 「アクティブリスニングによって楽しく仕事ができ、人に好かれる」
 - 1/29 ⑦ 「ポジティブフィードバックで好循環が始まる」
 - 2/26 ⑧ 「リーダーシップを強化して、なりたい自分になる」
 - 3/26 ⑨ 「部下を育て、上司として大きな成果を出す」
- 全9回皆勤賞として、赤羽から『ゼロ秒思考』マスター認定証を授与し、ランチご招待

毎日文化センター

「同期、同僚に大きく差をつけるビジネス遂行力の獲得」Part 5

ビ	ジ	ネ	ス	マ	ン	の
英	語	マ	ス	タ	ー	術

グローバル化が進み、英語でのやり取りを避けることができない状況になりました。海外には全く関係がないと考えていた純国内向けビジネスでも、海外からの旅行者が爆発的に増えたり、グローバル企業が日本への進出を果たして接点を持たざるを得なくなったり、少子化・高齢化の国内市場ではじり貧なので、海外での事業チャンスを探さざるを得なくなったりしているためです。

AIの発展で、素晴らしい自動通訳がまもなくできるために、英語は学ばずにすませたいと考えておられる方も多いようです。ただ、実際には、世界中の人が現在英語でコミュニケーションをしています。

日本人が「英語ができない」と思っているのは、英語を学校で勉強した時間の少なさではなく、「きれいな正しい英語を話したい。すらすら読みたい」と考え過ぎだからですし、同じ日本人の英語を馬鹿にしたり卑下したりしているからですし、ただのスキルなのにむずかしく考えすぎて自意識過剰になったりしているからです。

このセミナーではここにメスを入れ、ビジネスマンにとっての必要最小限の英語マスター術についてお話し、練習方法をお伝えします。

★講座内容

- ・短期間でレベルアップするスピーキング練習法
- ・短期間でレベルアップするリーディング練習法
- ・短期間でレベルアップするライティング練習法

◆講習日 7月25日(水) 19:00～21:15(開場18:30)



講師：赤羽 雄二

(ブレークスルーパートナーズマネージングディレクター)

東京大学工学部を卒業後、小松製作所入社。1983年よりスタンフォード大学大学院に留学し、機械工学修士、修士上級課程を修了。1986年、マッキンゼーに入社し多数のプロジェクトをリード。1990年にはマッキンゼーソウルオフィスをゼロから立ち上げ、120名強に成長させる原動力となるとともに、韓国企業、特にLGグループの世界的な躍進を支えた。2002年、「日本発の世界的ベンチャー」を1社でも多く生み出すことを使命としてブレークスルーパートナーズ株式会社を共同創業。

毎日文化センター

「同期、同僚に大きく差をつけるビジネス遂行力の獲得」Part 6

ビ	ジ	ネ	ス	マ	ン	の
賢	い	将	来	設	計	

日本企業の競争力は、高度成長期以降、右肩下がりでです。その大きな理由は経営力の不足であり、大胆な事業構造改革を進めたり、新事業を急成長させたり、ITやインターネットを最大限活用したり、グローバル企業として世界中の優秀な人材を活用したりすることがうまくできません。

もはや、すべての企業、すべてのビジネスマンが救われることはなく、特別な努力をした企業、ビジネスマンだけが生き残ることができると言っても過言ではないと思います。

そういう状況で、ビジネスマンとしての賢い将来設計をどう考えればいいのか、どうすれば自分や大切な家族の身を守ることができるのか、このセミナーでは詳しく考えていきます。

今動けばまだ間に合う、ぎりぎりのところにいます。今後、日本企業がどうなっていくのか、また、AI、ロボット、IoT、ブロックチェーンなどの発展がどのように仕事を減らしていくのかをおさらいしながら、今後進むべき道を一緒に描ければと思います。

★講座内容

- ・日本と日本企業の危機とその背景は
- ・5年後、10年後、AI、ロボット、IoT、ブロックチェーンなどで仕事はどうなるのか
- ・10年後をにらんで今何をすべきなのか
- ・経営改革力、転職力、起業力
- ・3年後・5年後・10年後の目標設定・達成シート作成
- ・今後1年間のアクションプラン作成



講師：赤羽 雄二

(ブレイクスルーパートナーズマネージングディレクター)

東京大学工学部を卒業後、小松製作所入社。1983年よりスタンフォード大学大学院に留学し、機械工学修士、修士上級課程を修了。1986年、マッキンゼーに入社し多数のプロジェクトをリード。1990年にはマッキンゼーソウルオフィスをゼロから立ち上げ、120名強に成長させる原動力となるとともに、韓国企業、特にLGグループの世界的な躍進を支えた。2002年、「日本発の世界的ベンチャー」を1社でも多く生み出すことを使命としてブレイクスルーパートナーズ株式会社を共同創業。

◆講習日 8月24日(金) 19:00～21:15(開場18:30)

「ビジネスパーソンのお悩み相談」 Facebookグループ開始



参加済み ▾

✓ お知らせ

➦ シェア

⋮ その他

✎ 投稿する

📷 写真・動画

📺 ライブ動画

⋮ その他



テキストを入力...

📷 写真・動画

🍿 動画ウォッチ...

😊 気分・アクテ...

⋮

メンバーを追加

招待を埋め込む

+ 名前またはメールアドレスを入力...

北川 周さんが追加されました。元に戻す

メンバー

632人



残業ゼロに本気で取り組む、初めての体系的な方法。人件費はむしろ増やす！

最大の成果を上げる 最少の時間で

最速のリーダー

マッキンゼーで14年間、徹底した効率化で自分とチームの成果を「速く出し続けた」マネジメント術

生産性を上げる人は、「見えないところ」で何を指示しているのか?

チームで
残業ゼロ
を実現!

赤羽雄二
ブレイクスルーパートナー

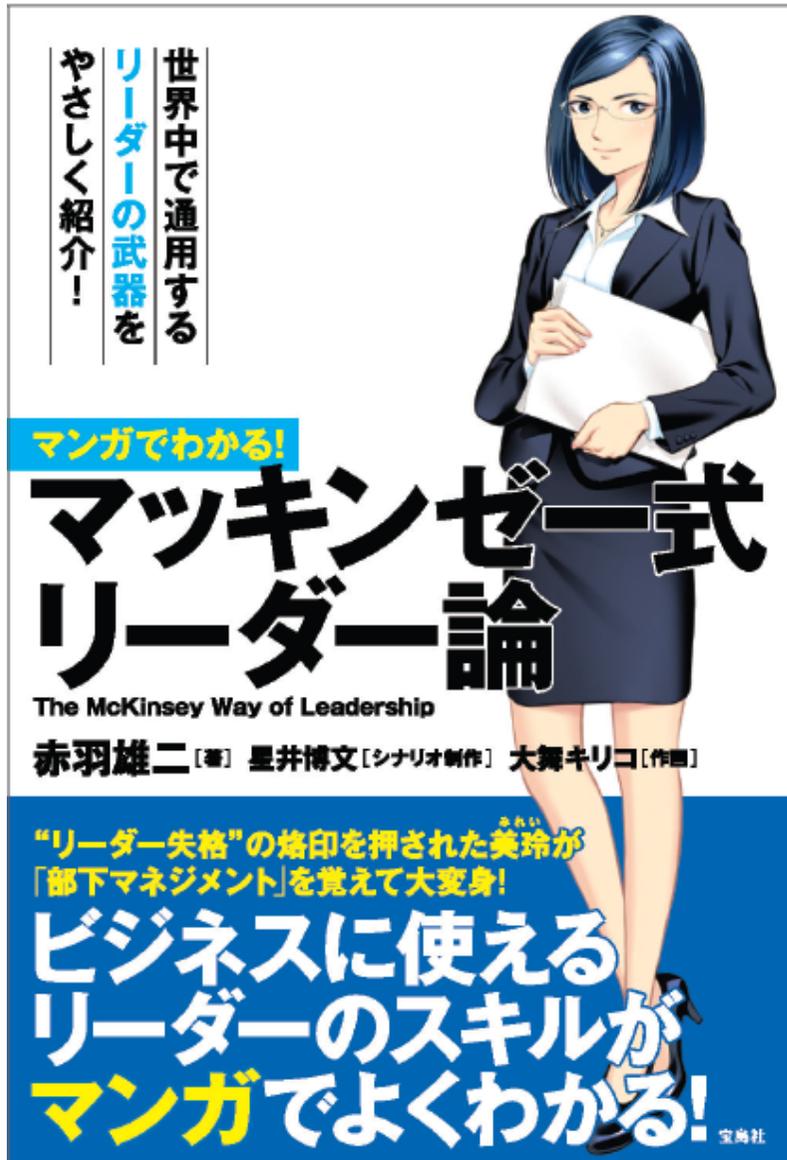
KADOKAWA

- 2017年7月出版（17冊目）、初版8000部
- 残業ゼロを実現し、ホワイトカラーの生産性を上げる
 - オフィスに8時間以上いない
 - 残業ゼロにすると、そこから生産性向上の工夫が始まる
 - 残業ゼロを社長が宣言。毎月残業を半減し、3ヶ月目には残業をゼロとする
 - その間、残業が減った分は、残業削減報償金を出して、収入が減らないようにする

● 目次

- はじめに 部内の残業ゼロを実現して、充実した時間を生み出す
- 第1章 これ以上あとがない「時短」日本企業のムダな残業
- 第2章 生き残りに必須の「時短」 残業ゼロを推進できるのは経営者
- 第3章 大企業もベンチャーも関係ない! 残業ゼロを実現する組織
- 第4章 まずは部下より自分が変わる! 残業ゼロを実現する上司・リーダー
- 第5章 知っていれば誰でも必ずできる! 残業ゼロを実現する仕事のしかた
- 第6章 発想の転換が必要! 残業ゼロを当然とする発想
- 第7章 人と企業が生まれ変わる! ツーランクアップの時短術

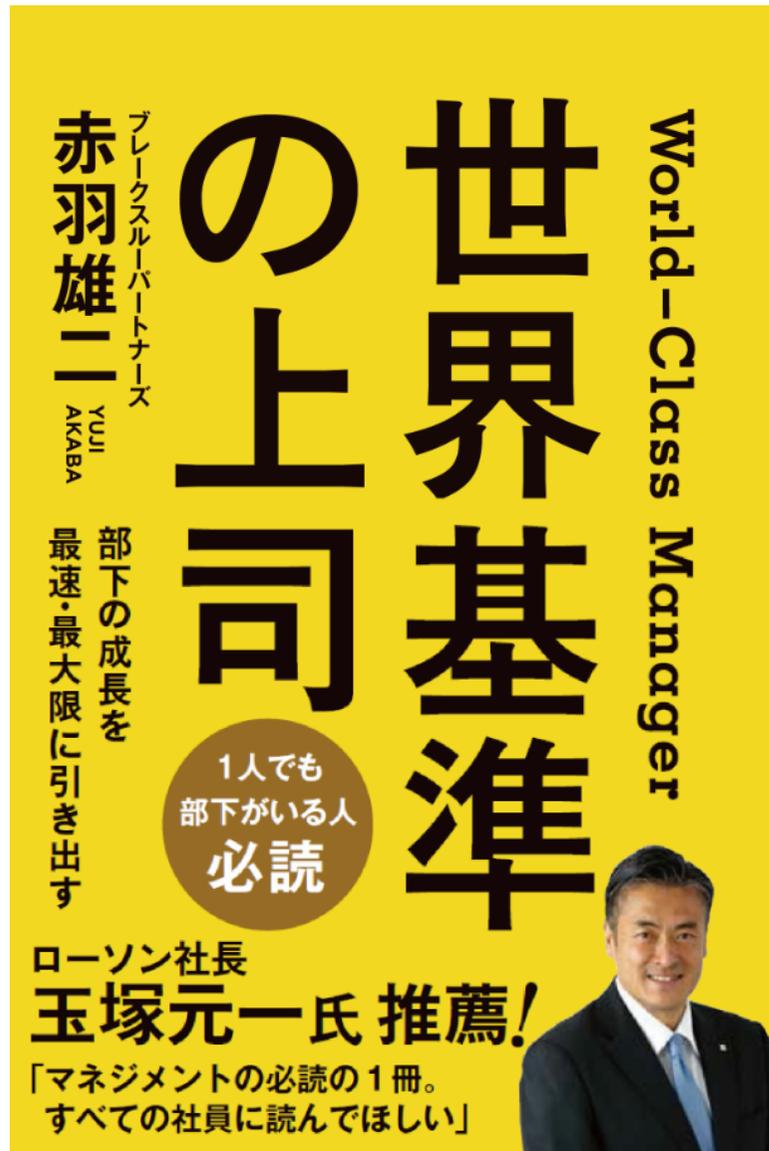
部下マネジメントにより、上司・リーダーが活躍！



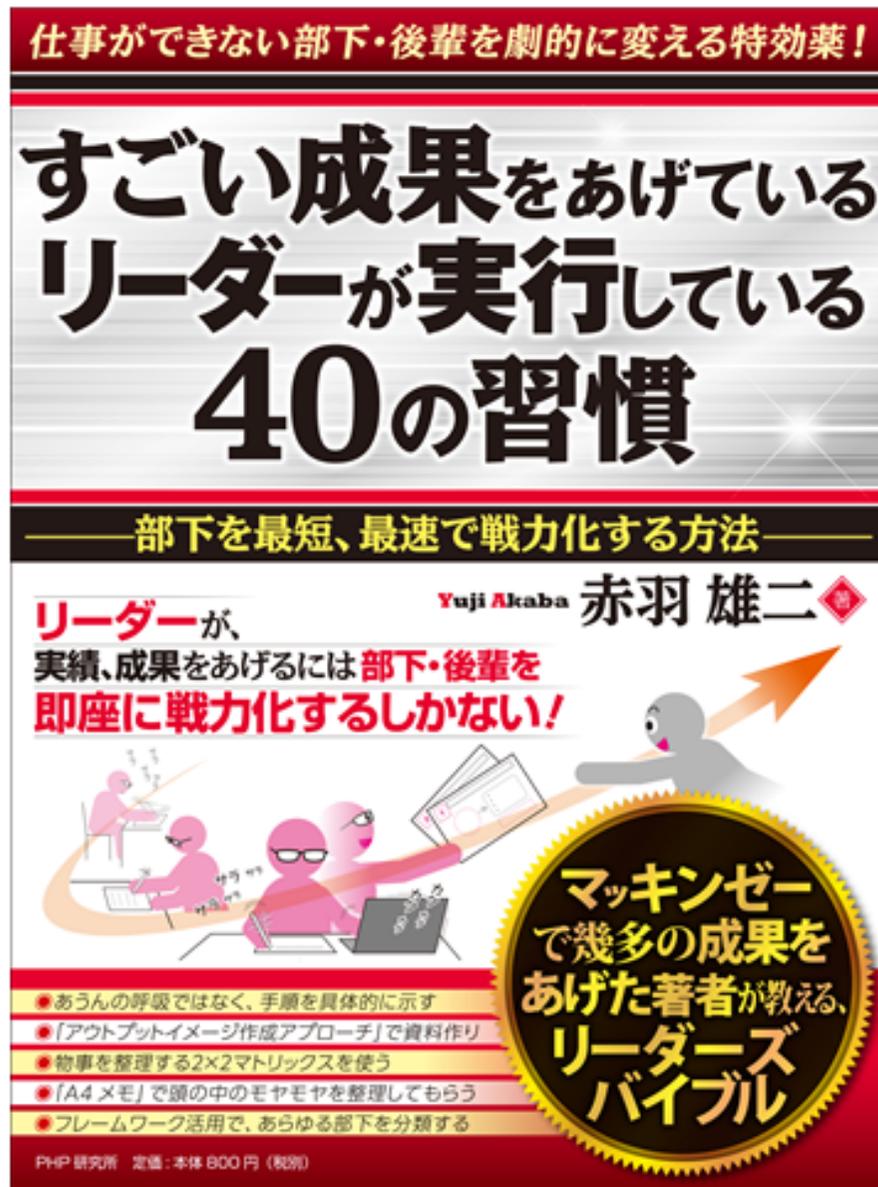
- 2016年4月出版、初版3万部。コンビニ3社でも発売。4000部増刷
- 目次
 - 第1章 アクティブリスニング
 - 第2章 ホワイトボード活用術
 - 第3章 アウトプットイメージ作成アプローチ
 - 第4章 業績・成長目標合意書で行う部下マネジメント
- “リーダー失格”の烙印を押された美玲が部下マネジメントを覚えて大変身！

部下を一人でも持ったら「世界基準の上司」を

- 2015年2月出版。上司がどうあるべきか、どうやって部下に接し、育てるべきかを詳述
- 多分、日本で最も体系的、かつ詳しい、画期的な上司マニュアル。世界でも
- 目次
 - 1.世界基準で活躍する上司になる
 2. 部下と協力関係を築く
 3. 部下に具体的な指示を出す
 4. チームから最大の成果を引き出す
 5. 部下とのコミュニケーションを取る
 6. 部下をきめ細かく育成する
- 中国版出版



仕事ができない部下・後輩を劇的に変える特效薬！



- 2016年6月出版、初版2万2500部。大手コンビニおよびAmazonで発売
- ムック版
- 目次
 - 第1章：リーダーは仕事のプロセスを明確に伝える
 - 第2章：リーダーはポジティブさで部下を動かす
 - 第3章：なぜか部下が伸びる上司とは
 - 第4章：リーダーは自分を高めてこそ、人を動かせる

もやもやをなくし、頭をよくするA4メモ書き



- 2013年12月出版、17万1000部
- メモを毎日10ページ書くだけ
 - A4の裏紙を横置きにして
 - 4～6行、各20～30字
 - 1ページ1分で
 - 毎日10～20ページ
 - 思いついた時にさっと書く
- **効果**
 - 迷いが大幅に解消する
 - 自信が生まれる
 - 頭がどんどん整理される
 - 優先順位が明確になる
 - アクションが早くなる
- 中国版（簡体字）、台湾版（繁体字）、韓国版、**タイ版**出版

すべての仕事を**3**倍速く、情報収集力も ネットとリアルの活用で大幅に強化

- 2014年1月出版、9万6000部
- 仕事を限界まで速くするためのノウハウを徹底的に説明
- 目次
 - 第1章：速さは全てを解決する
 - 第2章：スピードを上げるための8つの原則
 - 第3章：思考のスピードを上げる具体的な思考法
 - 第4章：スピードと効率を極限まで上げるノウハウ
- 中国版、台湾版、韓国版出版

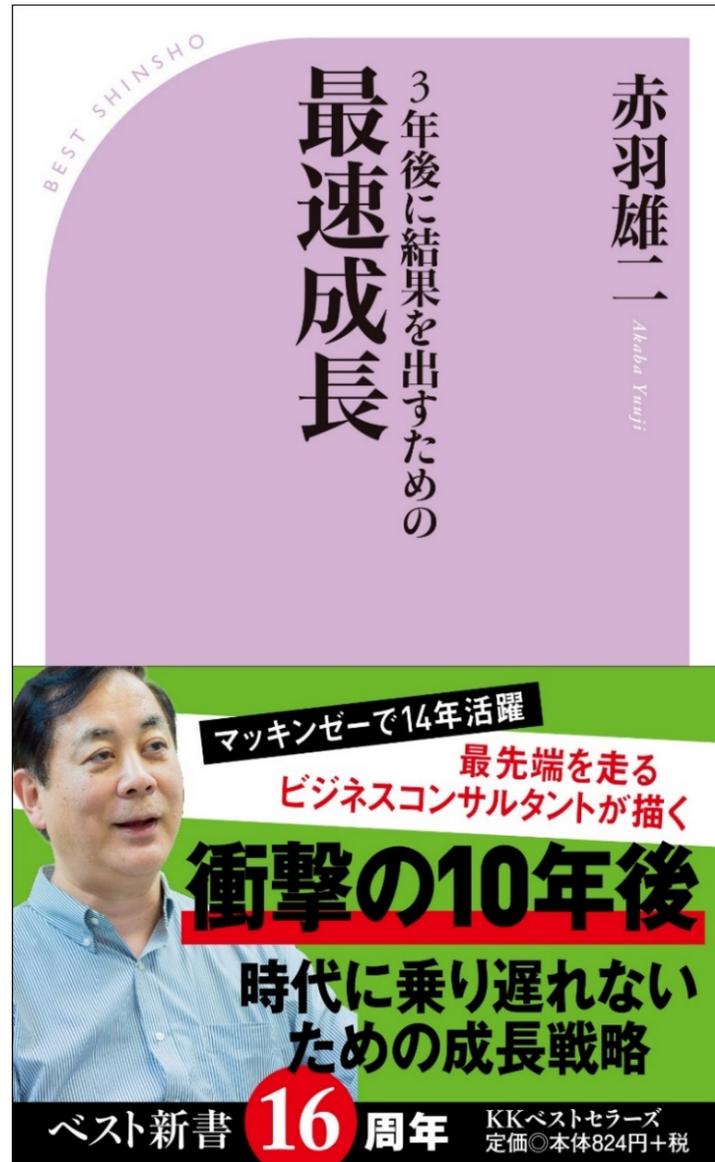


フレームワークとオプションで即断即決、即実行を



- 2016年1月出版、2万2500部
- 全体観を持つと即断即決、即実行が可能となる
 - 2x2フレームワークで物事を整理し、
 - オプション評価で複数案の評価を客観的に行う
- 毎月1回、ダイヤモンド社で著者セミナーを実施中
- 台湾版出版。中国版の出版準備中

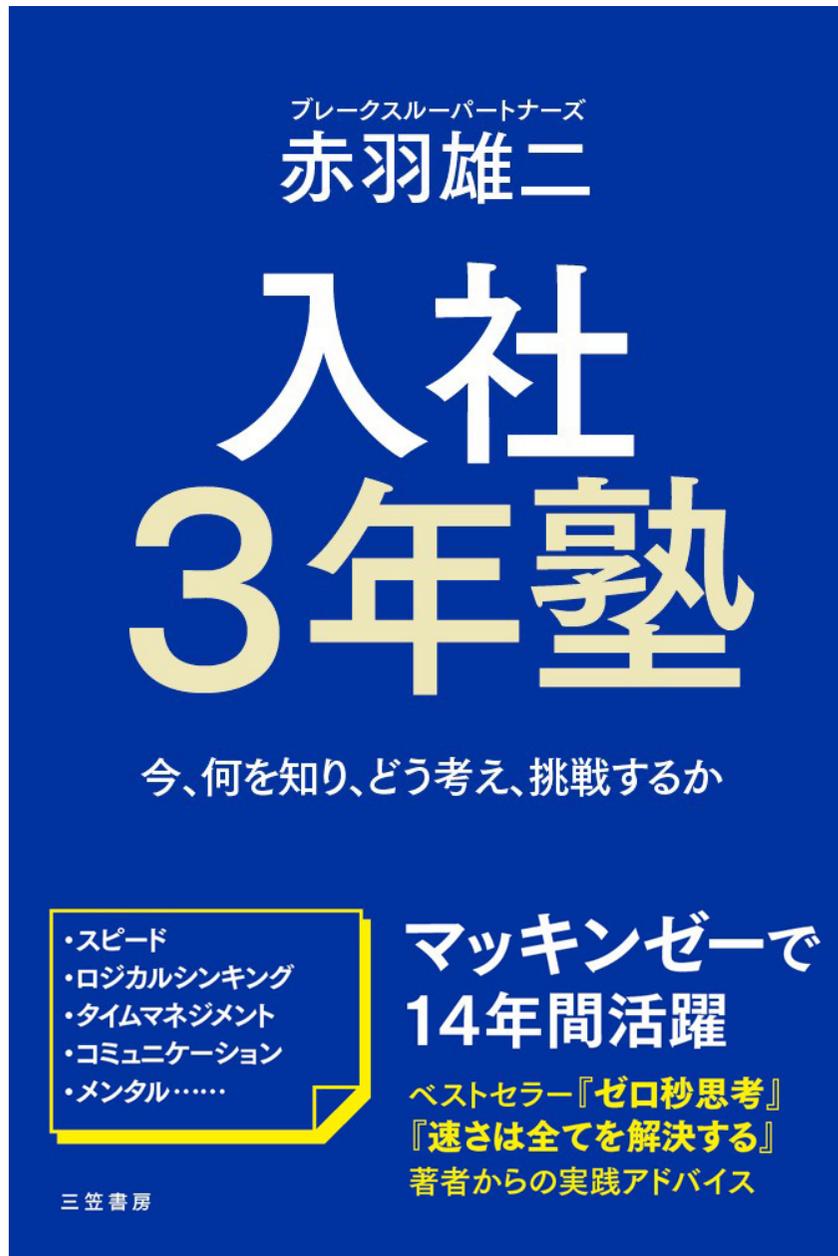
AI、ロボット、ブロックチェーンによって10年後には仕事なくなる。それにどう備えるか



- 2017年6月出版（16冊目）、初版1万2000部
- 未来は、みんなが思うよりずっと先に進歩している。今スタートしないと、確実に乗り遅れる
- 目次
 - 第1章 これからの10年、仕事が大きく変わる
 - 第2章 これからの10年、劇的に進化するテクノロジー
 - 第3章 これからの10年、ブロックチェーンが変化をもたらす
 - 第4章 これからの10年、世界が変わる
 - 第5章 これからの10年、会社が大きく変わる
 - 第6章 仕事なくなる時代が来る前に身につけておきたいこと
 - 第7章 これだけ変わる「考え方」「生き方」のポイント

入社3年目までの方とその先輩、上司に

- 2017年4月19日出版（15冊目）
- 入社3年目までの方、またそういう方を指導する立場の先輩、上司に
- 目次
 - 1章 「即断即決、即実行」 できる人の考え方
 - 2章 「スピード」と「PDCA」がすごい成果を生み出す
 - 3章 伝え方より、相手の話を丁寧に聞く姿勢
 - 4章 若くても、「信頼される人」になるために
 - 5章 これからの時代を勝ち抜く「知的武器1」
 - 6章 これからの時代を勝ち抜く「知的武器2」
 - 7章 これからの時代を勝ち抜く「知的武器3」



行動し、成長するための読書の方法を提案

1日30分でも
自分を変える
行動読書

ACTION READING

アクションリーディング

東大・スタンフォード卒、マッキンゼーで14年間活躍
「時間がなくて本が読めない」
がなくなる!

本を実践する「チャレンジシート」ダウンロード付

読書 + 行動 = 未来が変わる

著者累計40万部!
「ゼロ秒思考」著者による
ネット時代の
“新読書習慣”

赤羽雄二

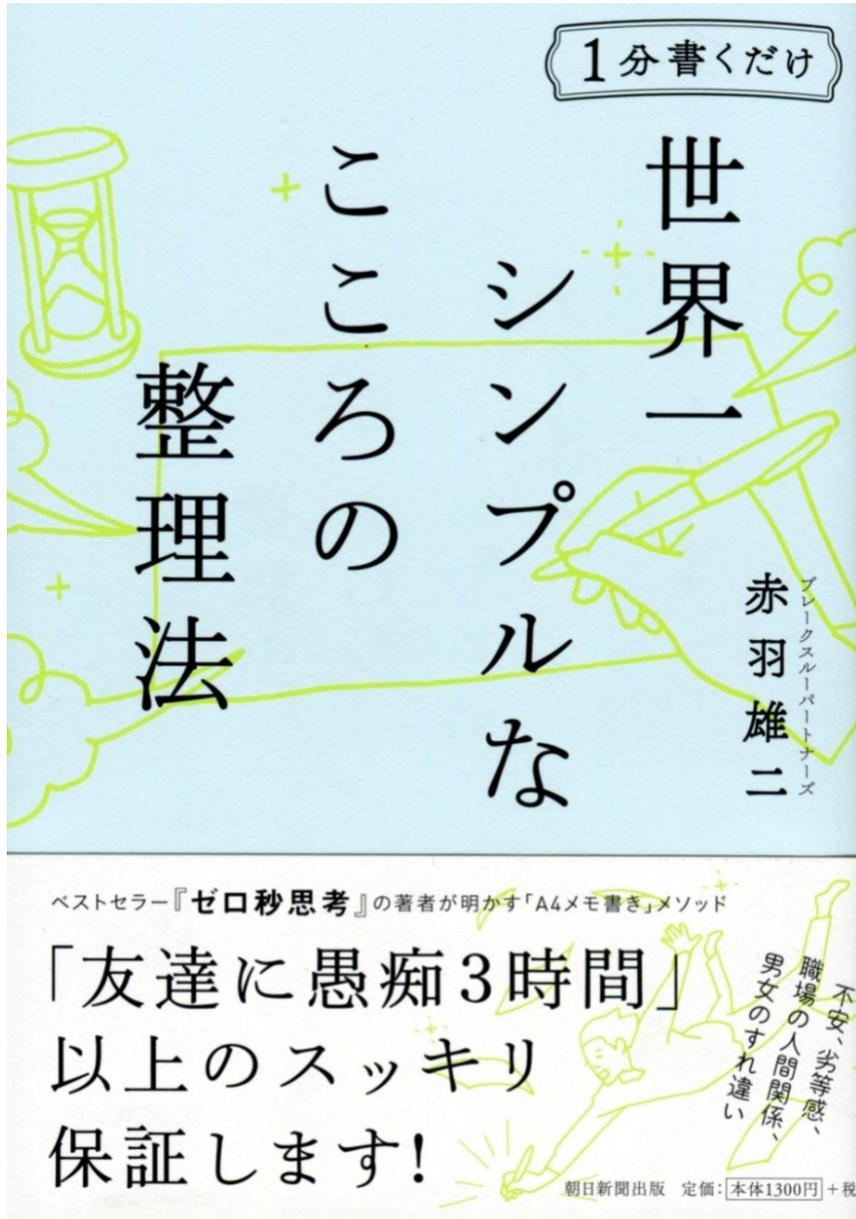
- 2016年5月出版、1万8000部
- 本は最小限読む。本を読む時間を制限する
- 積読をしない。「買ったなら読む。読めないなら買わない」
- 本を読みながらノートを取らない
- 本を読むよりアウトプットを重視
- 本を読んだらチャレンジシートに書いて新たな行動を宣言する
- 韓国版出版。中国版、ベトナム版の出版準備中

どうすれば、自信をつけ成長できるようになるかを提案



- 2016年7月出版、1万5000部
- 「人は誰でも成長できるのに、そう思っている人は少数」「成長できるという自信がない」「どうやったら特に成長できるのかというノウハウ、知恵もあまり共有されていない」という現状を打破したいと思って書きました
- 目次
 - 第1章 成長を妨げる心理的ブロック
 - 第2章 成長できたのはどんなときか
 - 第3章 成長できなかったのはどんなときか
 - 第4章 成長するための出発点
 - 第5章 成長するための7つのアクション
- 中国語版の出版準備中

心の中のもやもやを素早く整理して、悩みを減らす



- 2015年4月出版。心の中のもやもやを整理
 - 整理すると悩みが大幅に減る
 - 心の奥底から自信がわいてくる
- 目次
 - 第1章：毎日のモヤモヤをどう処理していますか？
 - 第2章：悩むことと考えることは違う
 - 第3章：世界一シンプル！A4メモの書き方
 - 第4章：「メモ書き」ところの整理
 - 第5章：自信のなさを整理する！
 - 第6章：劣等感を整理する！
 - 第7章：上司との軋轢を整理する！
 - 第8章：コミュニケーションのギャップを整理する！
 - 第9章：異性とのコミュニケーションを整理する！
- **FMヨコハマ ココロヒーリングで2回に渡り紹介**
<http://b-t-partners.com/akaba/index.php/archives/1110>
- 台湾版出版

自分の考え方に自然な自信を持てるようになるには



- 2015年7月出版、13万部
- 論理的思考、フレームワーク、ロジックツリーの書き方、使い方が非常にわかりやすい、主人公の成長に合わせて自分も成長できそうな気がする、と大好評
- 目次
 - はじめに：なぜ、あなたの企画・アイデアは採用されないのか？
 - プロローグ：マッキンゼーを世界一にした「ロジカル・シンキング」とは？
 - 第1章：「A4メモ書き」で論理的思考は誰でも身につけられる！
 - 第2章：フレームワークで脳内を片づける！
 - 第3章：ロジカル・シンキングで思考を加速する
 - 第4章：「ゼロ秒思考」で問題解決する！
- Amazonの経営学・キャリア・MBA、およびオペレーションズの両カテゴリーで1位
- 台湾版出版

頭が真っ白になりそうな時、さらりと切り返す話し方で、交渉に自信を持って臨めるようになる



- 2015年5月出版、1万3000部
- 普段から考える癖をつけておく
- 普段から自分の意見を持ち、発言するようになると対応力がつく
- 事前に「発言予定メモ」を書き、予行演習しておくことで準備できる
- 論理的かどうかは全然気にしなくてよい
- 質問にはできるだけ即答する
- 怒っていたら、まずは全部聞く
- 台湾版出版

前向きになれず困っている人でも、前向きになる習慣



- 2014年12月出版。前向きになれずに困っている人に
 - － 前向きになる習慣を詳しく説明
 - － 前向きになり、実行できるように
- 目次
 - － 序章：頭を前向きにするメモ書きの習慣
 - － 第1章：日本の危機
 - － 第2章：なぜ考えないのか
 - － 第3章：即断即決し、行動する習慣
 - － 第4章：人は誰でも前向きに考える力がある
 - － 第5章：実行できる人になる
 - － 終章：前向きに考え、生きてみる

事業計画作成：想いを7日間でいったん形にする

1週間で作り上げる短期集中プログラム

7日で作る

事業計画書

CD-ROM付

マッキンゼーで14年にわたり経営改革と新事業創出を牽引し、さらに14年間ベンチャー共同創業・支援を続けてきた実績がここに結実。短時間で深く思考し、多方面から仮説検証を繰り返し、説得力ある内容に高める。

赤羽雄二 著
ブレークスルーパートナーズ

成功確度を上げる 事業計画を最速で作る

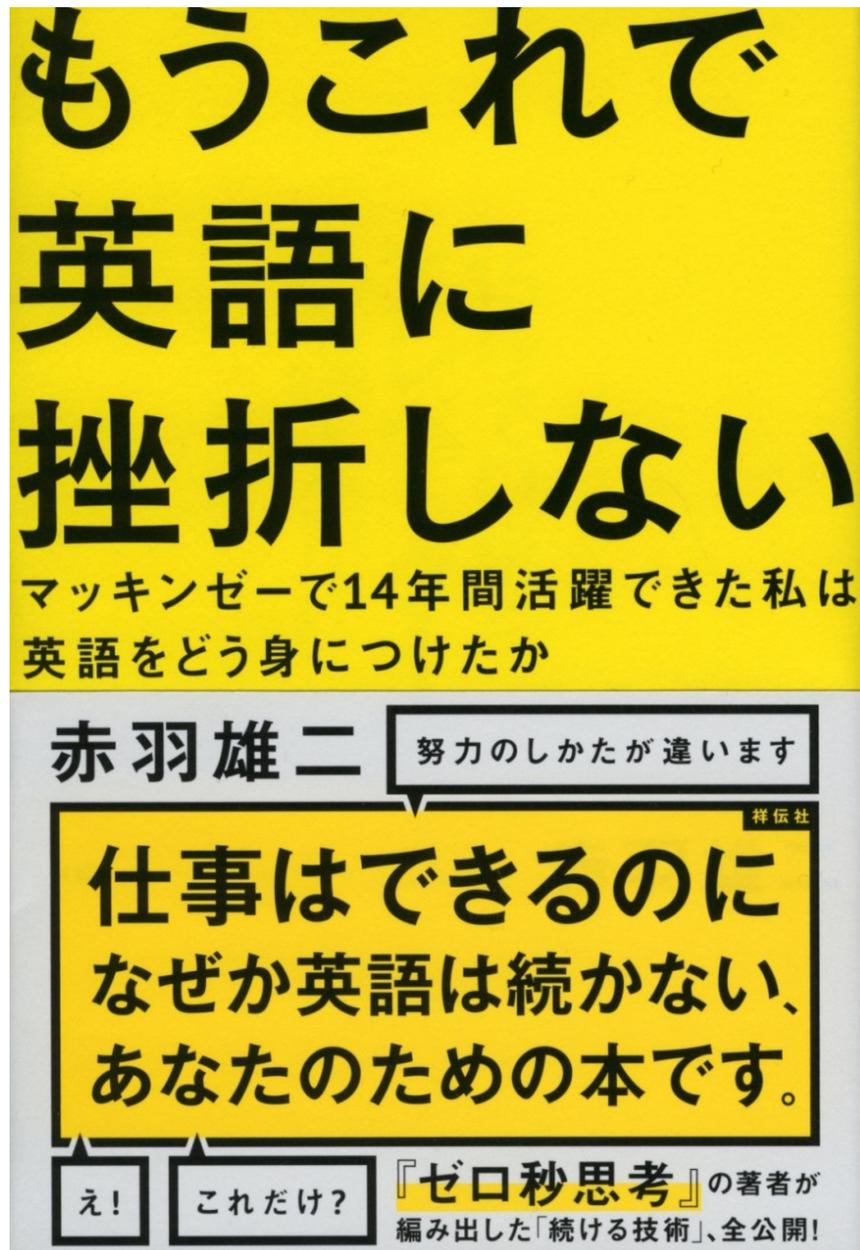
- 思いついたアイデアを深められない時
- どうすれば儲かるビジネスにできるかわからない時
- 顧客ニーズをうまくまとめられない時
- どこから始めたらいいかわからない時

山積する問題を速攻解決!



- 2014年4月出版。頭に浮かぶものを全部メモに書き出す（50～100ページ）
 - それをざっとまとめる
 - 手書きのまま、顧客候補にインタビューしてみる
 - 新たな発見を入れ、パワーポイントに落とし込む
 - プレゼン練習もしてみる
 - そうすると課題が見え、アイデアが湧いてくる
- **7日で事業計画第一版ができ、次に何をすべきか見えてくる**
- **社内の新事業でも、起業でも、SOHO・個人事業主でも**
- **スキルアップ、情報力強化等について詳しく解説**

挫折せずに英語をものにする方法を具体的に提案

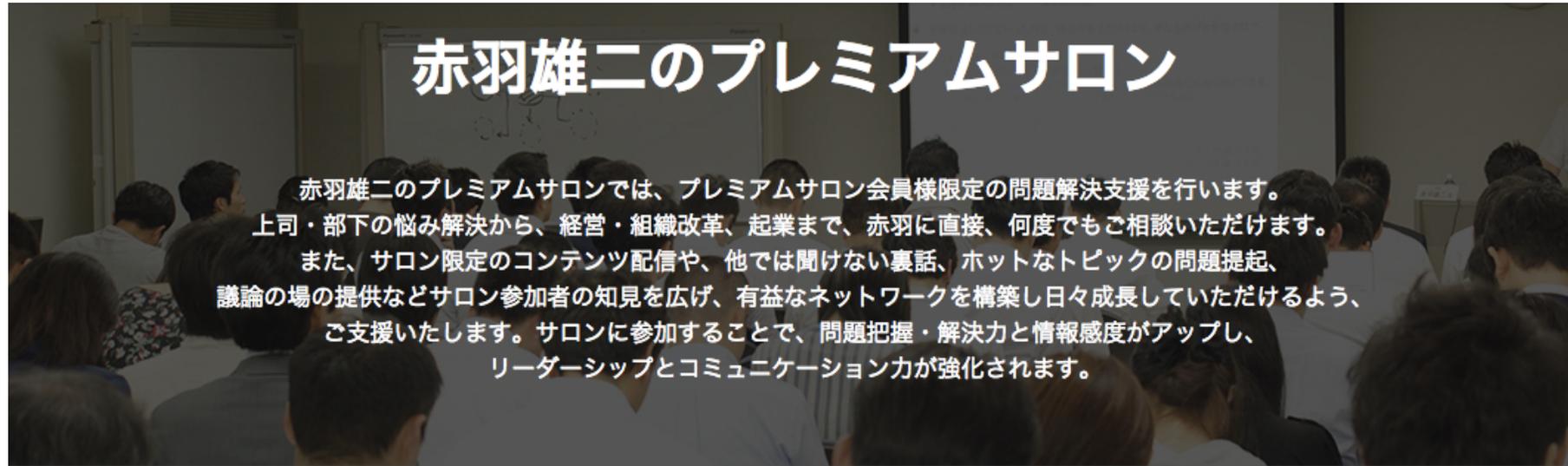


- 2016年3月出版
- 英語の「勉強」を続けることは、ほとんどの人にとっては無理
- 大好きな分野、関心の強い分野でどんどん情報収集をすることを通じて、英語を使う、慣れる
- 仲間を作って一緒に楽しむ
- 3ヶ月勉強したら、1ヶ月休む
- 中国語版の出版準備中

中堅・中小企業向け経営相談、社長の悩み解決 6ヶ月プログラム

- 経営者との月1回1時間半のミーティングを6回、6ヶ月に渡り、実施します。6ヶ月間にわたり、ミーティング以外の時間でも、メールでの相談は何度でもしていただけますし、すぐお返事しますので、疑問点がどんどん解消し、経営改善の実感を得ていただけると思います。
- 経営全般に関する助言を提供します。例えば、
 - － 収益改善上、トップが果たすべき役割と具体的な行動指針
 - － 組織改革上、トップが果たすべき役割と具体的な行動指針
 - － 新事業推進上、トップが果たすべき役割と具体的な行動指針
 - － 次世代リーダー育成上、トップが果たすべき役割と具体的な行動指針
 - － 後継体制の構築、事業承継の推進
- こんな経営者にお勧めです
 - － 部下が思ったように動いてくれない、とお悩みの経営者
 - － 部下を育てつつ、どこまで自分が動くべきか、いつもお悩みの経営者
 - － 収益改善が期待ほど進まず、今後1年間、最優先で収益確保に取り組まなければならない経営者
 - － いくら号令をかけても新事業が立ち上がらない、とお悩みの経営者
 - － 次世代リーダーを育てたいのに、どうしても育たない、とお悩みの経営者
 - － 後継者の育成を急ぎたい経営者
- 6ヶ月の期間中、メールでの相談には無制限に、かつすぐにお返事します。終了後も、メール相談にはすぐ対応します
- 概要
 - － 費用：6ヶ月プログラム180万円＋消費税
 - － お問い合わせ・お申し込み：akaba@b-t-partners.com <https://b-t-partners.com/news/4353>
 - － まとめページ：<https://b-t-partners.com/news/4381>

上司・部下の悩み解決から、経営・組織改革、起業、キャリア・人生相談まで、何でも相談できるオンラインサロンを開始



About

プレミアムサロン
とは

有料会員限定のオンラインサロン

参加者の皆様が抱えている、起業、ベンチャー経営、経営・組織改革や新事業開発に関する悩み、上司や部下との関係についての悩み、スピード・スキルアップのアドバイスなどを、Facebookのクローズなグループもしくはメールにて赤羽本人が直接、何でも承ります。グループはメンバー以外は閲覧できないものです。

お申し込み：<http://www.b-t-partners.com/salon/>

- Facebook上のクローズなグループ（会員限定のFacebook秘密のグループ）でのオンラインサロンです
- Facebookグループ上、あるいはメールで自由に相談していただけます
- 月1回、懇親会を開催します（プレミアムサロン会員のみ。参加無料、飲食代は別途）
- 月額会費1万円＋消費税
- 気になる方 akaba@b-t-partners.com までご連絡ください

1ヶ月でサービスを作れるプログラミングスキルを

TECH::CAMP

人生を変える1ヶ月
未来をつくるエンジニアになろう

未経験から1ヶ月で

サービスを作れるエンジニアになる

主な講演資料、ブログ

- スライドシェアでの講演資料アップ：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/presentations>
- 事業計画作成とベンチャー経営の手引き：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/ss-7021997>
- ベンチャー人材確保ガイドライン：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/ss-8854374>
- 経産省イノベーション環境整備研修 最新のベンチャー起業環境と課題：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/ss-32714627>
- リーンスタートアップ時代の事業計画作成、資金調達とサービス開発：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/ss-16717087>
- 大企業の経営改革とベンチャーの活性化で日本を再び元気に：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/ss-16751751>
- ブレークスルーキャンプ決勝プレゼン大会：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/2011-9466238>
- 全国VBLフォーラム第5回基調講演：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/5vbl>
- クリーンテックベンチャー：<http://www.slideshare.net/yujiakaba/ss-8973633>

- 現代ビジネス「ソーシャライズ！」でのブログ <http://gendai.ismedia.jp/category/akaba>
 - 日本が変わった：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/31677>
 - 大企業が変われない理由：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/31888>
 - リーンスタートアップの最新事情：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/32038>
 - SXSWが世界を動かす：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/32138>
 - 大企業の改革と新事業立ち上げへのヒント：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/33705>
 - 素早い仮説構築・検証・修正による商品開発 実践的リソースアップ：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/36828>
 - 経営改革を進めるには7つの鍵を同時に開けること：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/36859>
 - 経営改革を進める第1の鍵：ビジョンと戦略の変更、全社員への浸透 <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41111>
 - 経営改革を進める第2の鍵：既存事業の抜本的改善-詳細なターゲット設定と厳しい進捗管理 <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41122>
 - 経営改革を進める第3の鍵：複数の新規事業立ち上げ-リーンスタートアップ <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41205>
 - 経営改革を進める第4の鍵：高度な経営支援能力の構築-経営改革推進チームの設置と実践トレーニング <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41230>
 - 経営改革を進める第5の鍵：幹部人材の把握と業績・成長目標の設定、成長への取り組み-人材開発委員会 <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41278>
 - 経営改革を進める第6の鍵：部下育成への意識づけとノウハウ共有-上司・部下の意識・行動改革 <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41460>
 - 経営改革を進める第7の鍵：コミュニケーション改善-ポジティブフィードバック、アクティブリスニング 徹底 <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/41483>
 - 40歳からのネクストチャレンジ！ --セカンドキャリアのための戦闘力アップ講座第一期を終えて <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/40147>

 - 決定的に広がる日米製造大企業の競争力！：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/39584>
 - 今後の技術・産業動向を占う10のキーワード【前編】：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/39591>
 - 今後の技術・産業動向を占う10のキーワード【後編】：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/39594>
 - 米国の優れた起業・イノベーション環境と日本の挽回策を整理する：<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/39600>

- 日経ビジネスオンラインでのインタビュー記事
 - 日本の大企業が再び輝きを取り戻すには：<http://business.nikkeibp.co.jp/article/interview/20121112/239314/>
 - 日本企業を襲う「自分のアタマで考えない」病：<http://business.nikkeibp.co.jp/article/interview/20140324/261629>
 - 大企業の経営者の悩みが新人課長の悩みと同じになっている理由：<http://business.nikkeibp.co.jp/article/interview/20150420/280187/>

赤羽雄二 略歴

- 東京大学工学部を1978年3月に卒業後、コマツで建設現場用の超大型ダンプトラックの設計・開発に携わる。1983～1985年、スタンフォード大学 大学院に留学（機械工学修士）
- 1986年、マッキンゼー入社。経営戦略、組織設計、マーケティング、新事業立ち上げなどのプロジェクト多数を14年間にわたりリード。うち、1990～2000年の10年間、マッキンゼーソウルオフィスを立ち上げ、韓国のトップグループの経営改革を推進
- シリコンバレーのベンチャーキャピタルをへて、2002年、創業前、創業当初からの非常にきめ細かな支援を特徴とするブレークスルーパートナーズ株式会社を森廣弘司と共同創業し、「日本発の世界的ベンチャー」を生み出すべく、多方面で活動中。中堅・大企業の経営改革、経営幹部育成、新事業創出にも深く関わっている
- 学生向けアプリ開発コンテスト、ブレークスルーキャンプ2011、2012 Summer 企画・運営。主要な学生向けビジネスプランコンテストでは、基調講演、審査員、メンター等を務める
- 米Fenox Venture Capitalアドバイザー
- 経済産業省「産業競争力と知的財産を考える研究会」、総務省「ITベンチャー研究会」委員、「ICTベンチャーの人材確保の在り方に関する研究会」委員、「事業計画作成支援コース」の企画立案および講師、「事業計画作成とベンチャー経営の手引き」著者
- 東京大学工学部「産業総論」、電気通信大学「ベンチャービジネス特論」、北陸先端科学技術大学「ベンチャー創出論」講師
- NEDO 技術委員、SUI（スタートアップイノベーター）事業カタライザー

今日の感想、発見、質問等をぜひ、akaba@b-t-partners.comまでお送りください。件名は「社名 お名前」でお願いします。

1. 今日感想、発見
2. 今日から何をどう変えるか
3. 今日でわかりにくかったこと、質問内容
4. それ以外になんでも

名刺交換もよろしくお願いします。

いつでも、何でもご相談ください。すぐお返事します。

別途、<http://b-t-partners.com/akaba/>の方にも登録しておいていただければ新しいブログ、講演会資料等ご連絡します。

Twitter @yujiakabaのフォローをしていただければ有用情報を流しています。